

2021/5/30号

印刷

こんにちは、NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)です。

おらけんの活動に賛同いただき寄付をしてくださった皆様に、メールマガジンを送信いたします。
{EMAIL}宛てにお送りいたしております。

おらけんの活動報告や今後の予定などについて、適時配信予定です。
よろしくお祈いします。

さわやかな薫風につづいてやって来るのは、じめじめむしむしの梅雨です。

今年は例年よりずっと早くに梅雨前線がかかりました。

長い長い梅雨になるかもしれません。

においが気になる季節でもあります。

=====

おらけん公式ウェブサイトで公開！

50年前にいたオランウータンたち

オランウータン登録センター報告より

=====

●今からちょうど50年前の1971年5月、「国内動物園におけるオランウータンの飼育頭数」をまとめたものが、動物園向けに発行されました。

国内登録がはじまったばかりの頃に「オランウータン登録センター」という機関が設けられ、この情報は多摩動物公園から発信されました。

当時、どの動物園でオランウータンが飼育されていたということがわかります。

大型類人猿の飼育に携わってきたおらけん代表の黒鳥が、当時と現在を比較した解説も公開しています。

詳しくはおらけん公式サイトまで！



https://www.orangutan-research.jp/news/other/20210529_2.html

=====

野生のオランウータンを

熱帯雨林で探す方法とは？

=====

●鹿児島市の平川動物公園に設置されている「意見箱」に寄せられた、「園内のおいを何とかしてほしい」という意見への福守園長の回答が話題になりました。

動物に備わっているにおいについての解説や、画面越しでは伝わらないにおいについてのメッセージが、5月10日付の動物園の公式ウェブサイトに綴られています。

(平川動物公園には、2000年6月8日生まれのおスのボルネオオランウータン「ポピー」がいます)

詳しくは下記をご覧ください。

(外部サイトに移動します)



<https://hirakawazoo.jp/zooblog/voice/8382>

ちなみに、うっそうとした熱帯雨林の中で野生のオランウータンをどのように探すかご存知ですか？

正解は糞や尿のおいをたどります。

森の中を歩き、オランウータン独特のおいを感じたら、周辺を探します。

オランウータンは朝起きたらその場でまず排せつを行うので、糞や尿のにおいがすれば近くにいる可能性が高いのです。

また残されたにおいの強さや鮮度によって、どのあたりにいるのかもある程度判断できます。

印刷 副代表の金森朝子の著書「野生のオランウータンを追いかけて」にも詳しい説明があります。

フィールドの生物学(11)

「野生のオランウータンを追いかけて」マレーシアに生きる世界最大の樹上生活者

発行 東海大学出版会 価格2200円

発行日 2013年8月20日

B6判232ページ ISBN978-4-486-01991-6

書店にて購入できます。詳しくは下記をご覧ください。

(外部サイトに移動します)

↓

https://www.press.tokai.ac.jp/bookdetail.jsp?isbn_code=ISBN978-4-486-01991-6

=====

全国学校図書館協議会選定図書

第67回青少年読書感想文全国コンクール

課題図書「オランウータンに会いたい」

著者 久世濃子

=====

●昨年3月に出版した児童書「オランウータンに会いたい」久世濃子著 が、第67回青少年読書感想文全国コンクール課題図書(小学校高学年) に選ばれました。

著者からのご案内・・・

私にとっては3冊目、児童書としては2冊目の著書です。

「フィールドワークの様子が生き生きと伝わるような本を書いて欲しい」というリクエストを受けて執筆し
ま 印刷

自然人類学的な知見もさりげなく書き込んだので、子ども達にも「生物としてのヒト」という視点で、ヒトの社会や行動、生活について考えるきっかけになれば、と思います。

優秀な編集者のおかげで、とても読みやすく仕上がりました！

正確性を追求しつつも愛らしいイラストとあわせて、大人の方でも十分楽しめる内容だと思います。

青少年読書感想文全国コンクール 課題図書についてはこちらをご覧ください。

(外部サイトに移動します)



<https://www.j-sla.or.jp/contest/youngr/67kadaitosho.html>

書店にて購入できます。

発行 あかね書房 価格1,430円

A5判180ページISBN978-4-251-07310-5

詳しくは下記をご覧ください。

(外部サイトに移動します)



[https://www.akaneshobo.co.jp/search/info.php?
isbn=9784251073105&fbclid=IwAR1M9nJtEEncdLlhe6nByJ_nhSl-g4T-Qfdc-40Icz-TZ3Istd4eGnEpWVo](https://www.akaneshobo.co.jp/search/info.php?isbn=9784251073105&fbclid=IwAR1M9nJtEEncdLlhe6nByJ_nhSl-g4T-Qfdc-40Icz-TZ3Istd4eGnEpWVo)

=====

<<延期のお知らせ>>

絶滅の危機に瀕した霊長類の姿を共有したい

奥 写真展

「絶滅危惧種～東南アジアの霊長類」

富士フィルムフォトサロン東京、大阪

公募写真展

=====

●奥田達哉（おくだたつや）氏の写真展、ボルネオオランウータンやテングザル、テナガザルなど、美しい霊長類の写真が約50点展示される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、残念ながら東京に続き大阪の写真展も延期になりました。

詳しくは下記をご覧ください。

（外部サイトに移動します）

↓

<https://www.fujifilm.co.jp/photosalon/osaka/21052102.html>

タンジュンプティン国立公園（カリマンタン島）で撮影されたボルネオオランウータンなど、野生の美しい姿を捉えた写真集が発売されました。

奥田達哉写真集「絶滅危惧種 東南アジアの霊長類」（青葙社）

価格2,640円

詳しくは下記をご覧ください。

（外部サイトに移動します）

↓

https://tatsuya-okuda.stores.jp/?fbclid=IwAR3yV6V3YXtCIMNEGCQ7iQGAYqt9YTchh4YtLonwOBZI_YKeWdOBrwuH7UY

印刷 = = = = =

2020年度活動報告

おらけんレポート5号

= = = = =

●2020年度の事業報告を作成しました。

本日、このメールとは別のメールにてご案内いたします。

おらけんは、皆さまに支えられて2020年もさまざまな活動を行ってきました。

心より感謝申し上げます。

= = = = =

【編集後記】

動物園ではとても近くにオランウータンがいて、確かにオランウータンのおいがします。

ゴリラのおいとは明らかに違います。

動物園で食べているものは、オランウータンとゴリラではそんなに違いはないと思うのですが。

しかし、広い森の中ではそんなことは起こらないのでしょうか、樹上から勢いよくオランウータンのフンが頭の上に落下してきたら、ラッキーと言って喜ぶことができるかどうか。

オランウータンが見つかるのだから、やっぱりラッキーなのでしょう。

今後もオランウータンについて様々な情報を発信していきますので、オランウータンや研究のことなどについて興味をもっていただけたらうれしいです。

よりわかりやすく、おもしろいメルマガにするために、サポーターの皆さんからご意見、ご感想をお待ちしています！

事務局メールアドレス：
info@orangutan-research.jp

印刷

■ NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)
Japan Orangutan Research Center (JORC)
<http://orangutan-research.jp>

■ facebookにて、おらけん最新情報を発信中！
<https://www.facebook.com/orangutan.research/>

■ 登録解除やアドレス変更は、下記アドレスまでご連絡ください。
info@orangutan-research.jp

◇メルマガ解除はこちらよりも行うことができます。
{DELURL}

=====

{YEAR}年{MONTH}月{DAY}日{HOUR}時{MINUTE}分{SECOND}秒 {WEEK-JP}曜日